

平成14年7月19日

TD 勉強会 情報 1

Orbitz 6月25日プレスリリース

“「反競争的なエビデンスは無かった」という DOT（米国運輸省）の Orbitz 再調査の結果に喜んでいる、”との Orbitz CEO J.Katz のコメントを発表。

DOT 調査結果の主たるポイントは次の通り。

- ・ Orbitz の運営は、以前 DOT がレビューしたプランと契約に則って行なわれている。
- ・ エアライン サービスのバイアスのかからない表示と言う契約上のコミットメントを、とりわけ守っている。
- ・ 市場での幾つかの競争促進的な効果と、消費者への便益を、齎している。
- ・ ビジネスプランは、基本的に経済的なものである。
- ・ より安いディストリビューションのために、Orbitz は、Web 運賃へのより大きな消費者のアクセスと、容易な比較購入を促進する。

(注) Orbitz のリリースである。DOT 調査結果からの直接の和訳ではない。

Orbitz は、DOJ（米国司法省）も、同様の結論に達することを望んでいる。

(現在 DOJ, GOA にて Orbitz の審査が行なわれている。)

Orbitz 7月15日プレスリリース

Orbitz for Business というオンライン法人予約ツールが発表された。企業は、これにより最大▲75%までのトランザクション コストの削減が可能。

出張者に Orbitz の幅広い低運賃セレクションと、容易な予約プロセスを提供し、法人ネゴ運賃についても Orbitz 画面に表示が可能。

企業と契約サプライヤーは、出張者がエアー・ホテル・カーの法人契約運賃・公示運賃・Web 運賃が見られる様に、Orbitz のスケジュールと運賃ディスプレイにネゴ運賃を表示させる事が可能。企業は、サードパーティーを“トラベル マネジャー”に指定することが出来る。

オンライン法人予約は \$5 がチャージされる。又、トランザクション ベースで、フ

ル カスタマー サービスが受けられる。 トランザクション フィーは、殆どの法人旅行扱い旅行社の \$ 40~\$ 60 の、平均▲75%低くなる事が予定されている。

現在の出張規定プログラムではオンライン予約の旅行データが取れないが、Orbitz はオンラインデータの確保が可能。 出張旅行の正確な全記録を提供する為に、Orbitz はオンライン、オフライン全てのデータを統合する。 この統合情報は、トラベル マネジャーにとっては、サプライヤーとの適切なボリューム アグリーメント交渉に不可欠なものである。 オンラインデータへのアクセスは、トラベル マネジャーの緊急時の社員旅行先の追跡に役立つ。

関連情報

2001 年の Orbitz 実績は、 Revenue (利益) \$ 43.3M (¥50 億)

Net Loss \$ ▲103.2M (¥119 億)、墨損 \$ 153M (¥176 億)

5 月に \$125M の IPO、 既に Orbitz 創設 5 メジャーキャリアーは、\$ 205M を出資している。

Sabre の “Eyes On The Industry” よりの抜粋

Orbitz

Orbitz の予約エンジン、aa.com のエンジンとなる。 AA はこれに \$ 677,825 を支払った。

Orbitz はこの 4 月より、AA とのダイレクトコネクト リンクを開始している。

Priceline

香港に続いて、シンガポールでサイトを立ち上げた。 CX・SQ のインベントリーは確保できていない。 アジアサイトの三番目は、今年末に、台湾が予定されている。

BA

BA は、流通経費削減のために、若し、代替する適当な解決策が見出せられない場合は、一つの GDS から撤退するかもしれないと、警告した。 高いブッキング フィーが、撤退の理由であり、GDS 経由で格安運賃の提供をしない理由であると言っている。

Galileo

RCI Holidays のパッケージ レンタル プロパティを、7 月 1 日から、独占的にディストリビュートする。 GDS でパッケージ レンタルを扱うのは、Galileo が始めて。

旅行社は、1 予約で 10%コミッションを貰える。

Opodo

WorldRes.com と Andbook.com と、ホテル予約機能の強化のため提携した。 Andbook.com は、50%割引と Hilton, Accor, LeMeridian のアップグレードを提供する。

USA Interactive

(USA Networks が USA Interactive に社名変更。 双方向 TV による流通への進出戦略を企業名にも明確に表している。)

Expedia, Hotels.com, Ticketmaster の株主である USA Interactive は、それ等オンラインの残りの株式を買い増す計画を有している。

	(株式)	(支配)	
Expedia	64.6%	94.9%	
Ticketmaster	67.6%	91.7%	→→→100%を目指す
Hotels.com	68.3%	97 %	

購入価格は、5 月 31 日の価格の+7.5%プレミアムで、このディールの総額は \$ 4.5B (¥5,175 億)、プレミアム分は \$ 275M (¥316 億) となる模様。

残余株の少なくとも 90%購入後、USAI はそれらのオンライン企業を吸収する予定。

Expedia と Ticketmaster は相互統合計画を発表。 Ticketmaster のサイト Citysearch.com は、Expedia の予約エンジンを使用する。

Expedia は、Citysearch のローカルコンテンツへのアクセスと、Ticketmaster のイベント ティケットを販売する。 この統合は、USAI 子会社間統合の最初のものである。

Expedia は、Shopping Cart サービスを開始。 この新機能は、顧客の旅行素材の容易な購入を可能にする。 航空、ホテル予約に加え、観劇ショー ティケットや、レストランの予約が可能。

USAI は、タイムシェア企業である Interval International を\$578M (¥665 億) で買収。

Interval は、13 百万人の会員と、75 カ国 1900 レゾートを保有している。

2003 年には、\$220M (¥253 億)の売上と、\$ 60M (¥69 億) の営業利益を予定している。

Cendant

最低インターネット価格保障を行なう三番目のホテル オペレーターとなる。

Starwood と **Six Continents** のように、**Cendant** のウェブサイトは、顧客に最低価格保障を行なう。 若し顧客がどこか他で、より安いレートを探し出したときは、**Cendant** は、そのレートを受け付ける。 そして、その顧客に追加▲10%の値引きを行なう。

六大オンラインサイト調査

Consumer Report Travel Letter と **Consumer WebWatch** は、六大総合トラベル サイトの調査を行なった。 調査の対象となったサイトは、**Cheap Tickets, Expedia, OneTravel, Orbitz, TravelNow, Travelocity**。

Expedia が最低運賃検索でトップとなった。 現在売り出されている低運賃の 44%をリストする。 **Orbitz** は 37%、**Travelocity** は 27%。

Travelocity は現実的な旅程での低運賃検索のトップとなった。

リーディング3強の **Expedia, Travelocity, Orbitz** と、他3サイトのテクノロジーの差が大きく、格安と払戻不可運賃の検索以外では、下位3サイトの使用を避ける事を薦めている。

TD 勉強会情報

以上